

令和4年度の重点課題

○男子については、「上体起こし」、「反復横跳び」、「20mシャトルラン」、「立ち幅跳び」以外の項目が県平均、もしくは全国平均を下回っている。
 ○女子については、すべての項目について、県平均と全国平均を下回っている。
 ○運動やスポーツをすることについては、女子の方がやや抵抗をもっている児童が多いことがわかる。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 体育科授業での取組
 - ・運動遊びを取り入れた、準備体操の実施。
 - ・握力を使う運動の実施。肋木を使った運動など
- 外遊びの推奨
 - ・体育委員会を中心に、外遊びの意識付けを行った。
- 縄跳び週間の実施
 - ・11月から2月にかけて縄跳び週間を実施し、外での運動の機会を増やすようにした。
 - ・長縄大会を実施することで、各クラスが目標を決めて八の字跳びに取り組んだ。
- 体育実技研修の実施
 - ・運動遊びを取り入れた準備運動の工夫。
 - ・肋木を使った体づくり運動やハンドボールの体育実技研修の実施。
 - ・「握力」「ボール投げ」の2項目について特に意識した授業の実施。

令和5年度新体カテストの結果(県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.50	19.88	33.74	40.37	53.08	9.34	156.68	21.41	53.45	第5学年	14.57	19.03	35.60	39.38	40.27	9.92	143.45	13.72	54.03

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体カテストの結果(県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.50	19.88	33.74	40.37	53.08	9.34	156.68	21.41	53.45	第5学年	14.57	19.03	35.60	39.38	40.27	9.92	143.45	13.72	54.03

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	79.5	15.4	2.6	2.6	第5学年	77.42	19.35	3.23	0.00

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 問題解決意識をもって学習に臨ませるようになる。児童が「○○ができるようになるには、どうしたら良いのか」と、問題解決意識をもてるように授業を構成する。体育カードの活用で授業の振り返りを行い、次時の課題を立てるようにさせる。
- 目的をもった準備運動(リズム体操)を行う。主運動につなげるためにどこを部位をほぐすのか、どの筋肉を刺激するのかなど、これから行う運動を意識させる。各部位を動かす際に、いつもと体の調子が違ってないかを感じとらせるようにする。
- 基礎的・基本的な動きの感覚を身に付けるために、主運動を行う前に、主運動につながる感覚づくりの運動を行うようにする。
- 準備運動に、折り返しの運動や運動遊びを取り入れるなど、運動量の確保をしつつ、楽しみながら体を動かすことができるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

- 握力、ボール投げを中心とした運動遊びの実施。
- 体育委員会を中心に外遊びの推奨を行う。
- 11月～2月にかけて縄跳び週間、長縄大会を実施する。
- 職員研修

重点課題

- 男子については、「握力」、「長座体前屈」、「反復横とび」、「ボール投げ」の項目が県平均、もしくは全国平均を下回っている。
- 女子については、「握力」、「長座体前屈」、「反復横とび」、「50m走」、「立ち幅とび」の項目について、県平均と全国平均を下回っている。
- 運動やスポーツをすることについては、男子、女子ともに90%以上の児童が「好き」、「やや好き」と答えている。

令和6年度の重点目標値

- 問題解決意識をもって学習に臨ませるようになる。
- 運動やスポーツが好きと答える児童の割合90%以上を保つ。
- 男女とも4項目以上について県平均、全国平均の数値を上回るようにする。(特に、「握力」「ボール投げ」)